

時間経過	メディア連携 における取組	発信情報の例 (近畿地方整備局等)	お願したいこと			報道状況				
			テレビ	ラジオ	新聞	テレビ	新聞			
							避難情報、防災気象情報 等	その他情報		
台風第10号 8月6日15時頃発生 【出水前】	13日	13:31	Twitter(気象庁) 台風情報(経路図)の周知及び注意喚起。	●川の防災情報等の各種防災情報コンテンツの紹介ならびに、各種情報の意味を解説	●リスナーへの注意喚起、川の防災情報等の各種防災情報コンテンツの紹介	●川の防災情報等の各種防災情報コンテンツの紹介ならびに、各種情報の意味を解説	●読売テレビ 8/13夕方 「情報ライブミヤネ屋」にて、河川情報サイト「川の防災情報」等の紹介	-	<朝刊 各紙の報道(8/9~8/13)> 台風情報・進路等に関する注意喚起	
		13:33	Twitter(気象庁) 土砂災害、洪水、暴風、高潮等に厳重に警戒するよう呼びかけ。5段階の警戒レベルを紹介。	●雨の降っている地域 ●気象警報、注意報 ●河川カメラ						
		17:17	Twitter(近畿地方整備局) 川の防災情報「マルチモニタ」を紹介。	●川の水位情報 ●浸水の危険性が高まっている河川 ●洪水予報の発表地域 ●洪水貯留操作を実施しているダムがある地域						
		10:10	Twitter(紀南河川国道事務所) 今後の台風情報・河川の水位に注意するよう、厳重な警戒を呼びかけ。	●洪水警報の危険度分布 ●土砂災害危険度分布 ●水害リスクライン						
		17:22	Twitter(紀南河川国道事務所) 河川の水位状況について情報発信。 以降、断続的に河川水位や雨量状況について情報発信。	●避難情報、防災気象情報の5段階警戒レベルの周知 ●早期避難行動に対する注意喚起 ●公式アカウントのツイートに対して積極的なリツイートを実施	●避難情報、防災気象情報の5段階警戒レベルの周知 ●早期避難行動に対する注意喚起 ●公式アカウントのツイートに対して積極的なリツイートを実施	●避難情報、防災気象情報の5段階警戒レベルの周知 ●早期避難行動に対する注意喚起 ●公式アカウントのツイートに対して積極的なリツイートを実施				
		18:00	Twitter(近畿地方整備局) 逃げなきコールを紹介	●二次元コードの周知						
台風が西日本に接近 15時頃広島県に上陸 【出水対応中】	15日	4:40	氾濫注意情報を発表 相野谷川(高岡)において、氾濫注意水位3.1mlに到達。	-	-	-	●NHK大阪放送局 台風対応報道(特別編成)	-	<朝刊 各紙の報道> ●産経新聞 二次元コード災害・防災情報	
		4:45	Twitter(紀南河川国道事務所) 相野谷川(高岡)において、氾濫注意水位超過。 以降、断続的に河川水位や雨量状況について情報発信。	●公式アカウントのツイートに対して積極的なリツイートを実施	●公式アカウントのツイートに対して積極的なリツイートを実施	●公式アカウントのツイートに対して積極的なリツイートを実施				
		8:45	記者発表<台風上陸約6h前> 大阪管区気象台と近畿地方整備局は、台風第19号による災害のおそれについてより一層の警戒を呼びかけるため、共同会見を開催。	-	-	-				
		11:00	大阪管区気象台との共同会見<台風上陸約4h前> ●河川情報、ハザード情報の入手先(川の防災情報) ●過去の類似出水状況(H23年台風12号、H30年台風21号) ●ダムの容量確保への対応状況(事前放流) ●河川水位、潮位状況 ●排水ポンプ車前進配置状況 ●直轄国道の規制及び見通し状況 ●リエゾン派遣状況 ※ 気象庁の予測で特別警報クラスの大雨が予想されたため、より一層の警戒情報を広く呼びかけた。 ※ 整備局HPにて会検資料を掲載	●共同会見の内容(切迫度など)について報道	●適切な防災(避難)行動を促すため、自治体からの避難情報や、防災気象情報を確認するよう注意喚起	●共同会見の内容(切迫度など)について報道【HP等の活用】				
		13:00	YouTube<台風上陸約3h前> 共同会見動画を掲載	-	-	-				
		13:10	氾濫警戒情報を発表 相野谷川(高岡)において、避難判断水位3.841mlに到達。	●氾濫の危険度が高まっている河川情報をリアルタイムに発信		●氾濫の危険度が高まっている河川情報をリアルタイムに発信【HP等の活用】				
		14:40	専門家解説 NHK大阪放送局との電話中継							
		15:00	Twitter 共同会見動画を掲載	●公式アカウントのツイートに対して積極的なリツイートを実施	●公式アカウントのツイートに対して積極的なリツイートを実施	●公式アカウントのツイートに対して積極的なリツイートを実施				
		17:20	氾濫危険情報を発表 相野谷川(高岡)において、氾濫危険水位4.46mを超過。 ※8/16 2:00 ピーク水位6.26mを観測	●氾濫の危険度が高まっている河川情報をリアルタイムに発信		●氾濫の危険度が高まっている河川情報をリアルタイムに発信【HP等の活用】				
		18:20	専門家解説 NHK大阪放送局との電話中継	●命を守るための適切な防災(避難)行動をとるよう注意喚起						
16日	-	-	●台風は抜けても下流に位置する河川は、水位上昇する可能性がある。また、土砂災害の危険度は高まっている状態であるため、引き続き注意喚起			●氾濫危険水位を超過した河川について周知。 (洪水予報が解除されるまで、予断を許さない状況)	●NHK大阪放送局との電話中継	-	<朝刊 各紙の報道> ●避難情報(勧告・指示)の発令情報 ●防災気象情報の発令情報(土砂災害警戒情報など) ●読売新聞 台風帰省先で避難(鉄道運休人まばら) ※日足水位観測所で氾濫危険水位超過の報道	
	12:10	氾濫注意情報を解除 相野谷川(高岡)において、氾濫注意水位3.10mを下回りました。	-	-	-					<タ刊>
17日	-	① 行政関係者と報道関係者の情報・知識の共有および情報発信の充実 ③ 平時からの住民の避難行動に資する災害情報の周知および入手容易化の促進	-	-	-	-			<朝刊 各紙の報道> ●台風情報の振り返り (避難情報、河川水位、ダム事前放流、被害情報等)	
	22日	-	河川の災害情報(出水速報等) 令和元年台風第10号に伴う大雨による近畿地方の河川の概要	●出水の振り返りと合わせて、さらなる防災意識の向上を啓発	-	●出水の振り返りと合わせて、さらなる防災意識の向上を啓発		-	<朝刊>	

